

ワイヤレスアクセスポイントでのリブートのスケジュール

目的

この記事では、ワイヤレスアクセスポイント(WAP)125およびWAP581のスケジュールリブート機能について説明します。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- WAP125([データシート](#)) | 1.0.5.0 (最新の[ダウンロード](#))
- WAP581([データシート](#)) | 1.0.5.0 (最新の[ダウンロード](#))

概要

WAP125およびWAP581の最新のファームウェアに、繰り返しリブートをスケジュールする新しいオプションが追加されました。これにより、WAPシステム全体のリブートをスケジュールするか、ワイヤレス無線サブシステムを毎日、毎週、または毎月リブートできます。

この機能により、デバイスとワイヤレス無線の安定性が向上します。

WAPを最新のファームウェアにアップグレードするには、次の記事を参照してください。

- [WAP125のファームウェアのアップグレード](#)
- [ワイヤレスアクセスポイントのファームウェアのアップグレード](#)

再起動のスケジュール

リブートをスケジュールするには、次の手順を実行します。

手順 1

ユーザ名とパスワードを使用してWAPにログインします。



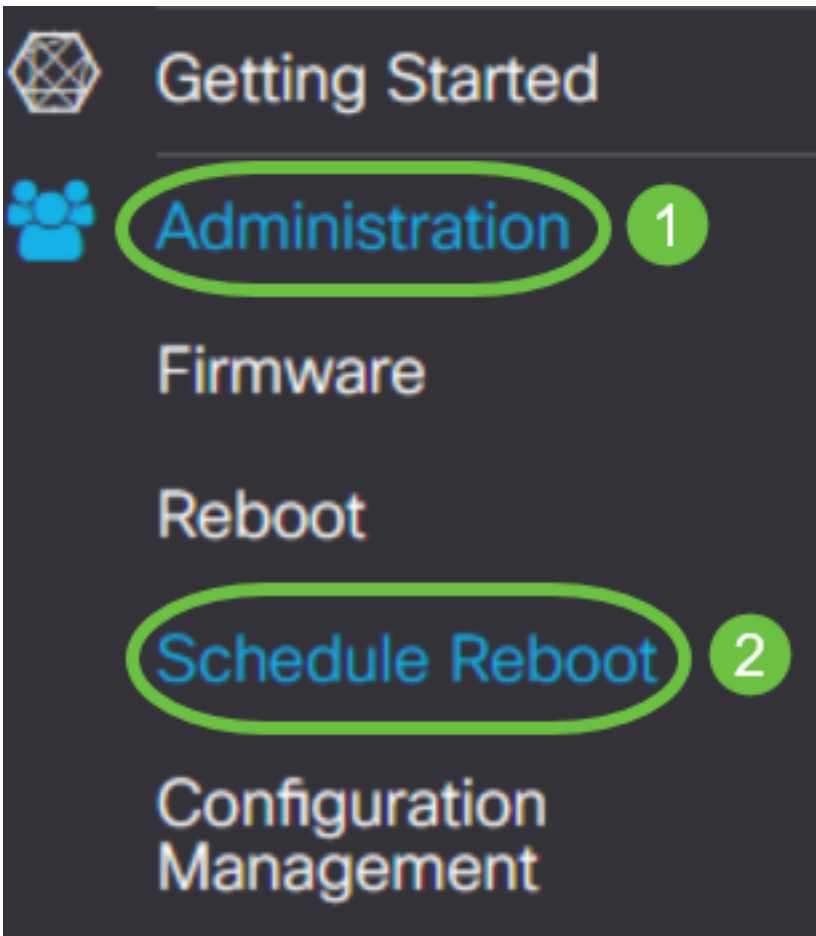
Wireless Access Point

The login form consists of three main elements: a text input field containing 'cisco' (labeled 1), a password input field with ten dots (labeled 2), and a 'Login' button (labeled 3). Below the password field is a language dropdown menu currently set to 'English'.

ユーザインターフェイス(UI)は、デバイスによって異なる場合があります。

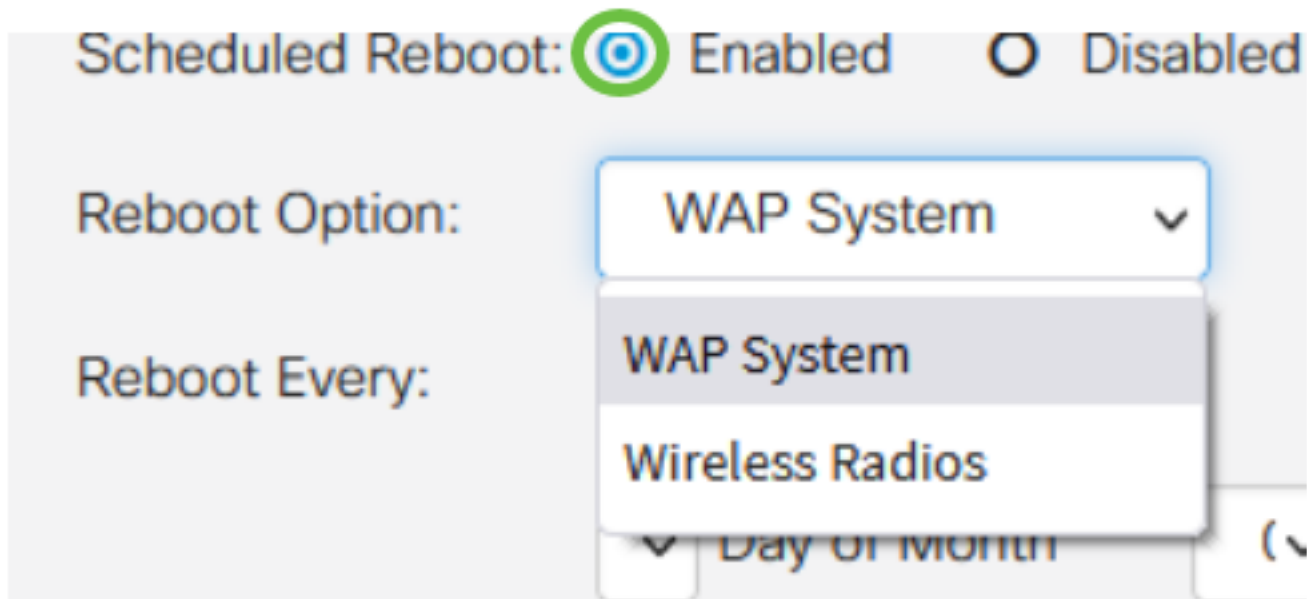
手順 2

[Administration] > [Schedule Reboot]に移動します。



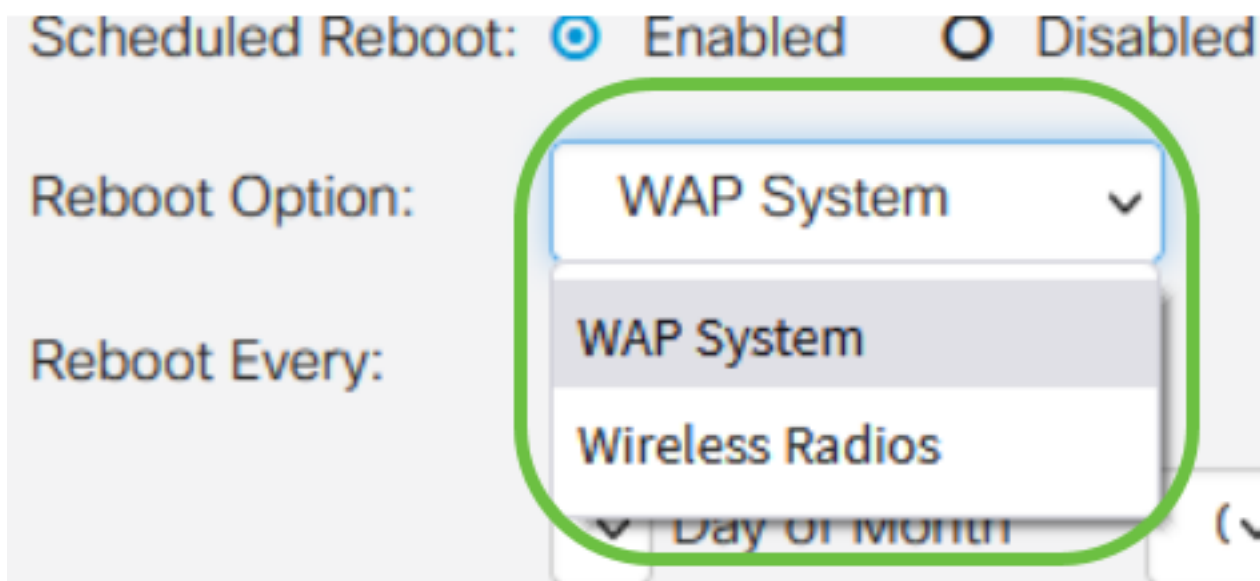
手順 3

[再起動のスケジュール]をオンにするには、[有効]を選択します。



手順 4

ドロップダウンメニューから[Reboot]オプションを選択します。WAPシステム全体またはワイヤレス無線を再起動することができます。



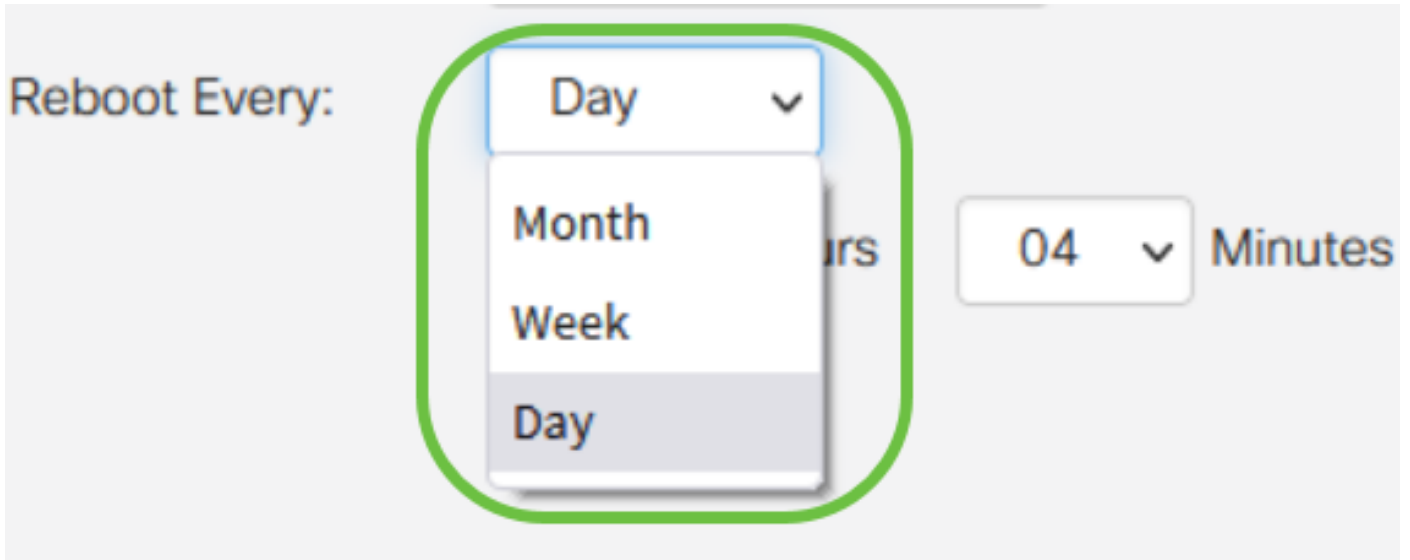
ワイヤレス無線に問題が発生している場合は、単にリブートし、営業時間外にワイヤレスサブシステムをリセットすると、完全なリブートよりも速くなり、発生している問題が修正される可能性があります。

手順 5

[Reboot Every] セクションで、再起動のスケジュールを設定します。次のオプションがあります。

- Day:dayを選択した場合は、再起動の時刻を設定します。

- 週 - 週を選択した場合は、曜日と再起動の時刻を設定します。
- Month : 月を選択した場合は、年の月と再起動の時間を設定します。



営業時間外にリブートをスケジュールすることをお勧めします。標準就業時間中にデバイスをリブートするように設定しないでください。

毎月29 ~ 31のリブートを設定する場合は、うるう年でない限り、2月の28日間しか設定されないことに注意してください。4月、6月、9月、および11月は30日しかありません。これらの日付の1つを選択すると、その月にWAPがリブートしません。

結論

シンプルだ！WAPで繰り返しリブートをスケジュールし、ネットワークデバイスを簡単に管理します。